

議題1 特定事業計画の進捗管理について

1 特定事業計画の整理

(1)特定事業

戸田市バリアフリー基本構想(以下「基本構想」という。)では、基本構想17ページのとおり市内の3駅周辺を重点整備地区として定めており、「特定事業」とは、この地区内にある施設や道、公共交通機関などのバリアフリー化を、具体的な計画にするためのものです。

この特定事業は、アンケート調査やまち歩きワークショップ等での市民意見、またバリアフリー化の促進に向けた配慮事項に基づき、6つの事業種別を設定しています。

表1 特定事業種別事業数

特定事業種別	事業箇所数	事業者	事業箇所
1.公共交通特定事業	7	東日本旅客鉄道株式会社	市内3駅
		国際興業株式会社	路線バス、tocoバス(美笹循環以外)
		埼玉タクシー株式会社	tocoバス(美笹循環)、タクシー
2.道路特定事業	67	国	国道 298 号
			国道 17 号
		埼玉県	県道3路線
3.交通安全特定事業	1	戸田市	市道(58 路線)、 駅前交通広場(4箇所)
		埼玉県公安委員会、蕨警察署	重点整備地区内主要経路等
		民間事業者等	公共施設(14 施設)
4.建築物特定事業	20	民間事業者等	民間施設(6施設)
5.都市公園特定事業	2	戸田市	後谷公園、北部公園
6.教育啓発特定事業 (心のバリアフリー)	1	戸田市	市民、市内小中学生、市職員等
合計	98	—	—

事業箇所は計98あり、事業箇所ごとの具体的な計画は、図1のように基本構想34ページから92ページにかけて掲載しています。

事業主体	戸田市			
施設の現状とバリアフリー化の今後の方針				
当施設は、建築当時のバリアフリー化に対応していたが、時代の変化とともに追加の整備が必要となっている。自主点検等により、即座に整備できるものは修繕で対応してきたが、大掛かりなものについては将来大規模修繕工事が発生した際に整備する予定である。				
バリアフリー設備等の状況（整備済みの項目を記載）				
				
事業内容・実施時期				
項目	事業内容	実施時期		
		前期	後期	展望期
出入口・敷地内通路	1 階出入口の段差における注意喚起の実施			
トイレ	2階トイレへのベビーチェア設置検討			
案内設備	ピクトグラムによるバリアフリー設備の情報提供の充実			
	バリアフリールートなどがわかりやすい施設の全体案内図の設置			
	緊急情報を文字で提供するためのモニターなどの設置			

図1 【公共・公益施設－2】戸田公園駅行政センター 一部抜粋(基本構想 P.76)

(2)特定事業計画

「特定事業計画」とは、各事業者がそれぞれの担当箇所について、具体的な「事業内容」と「実施時期（基本構想で定めた期間）」を定めたものです。図2のように進捗報告含む様式で作成しています。

事業内容	基本構想で定めた期間		具体的な実施期間										
			前 期					後 期					展望期
			R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13～
障がい者用駐車スペースにおける屋根の設置	展望期	計画											
		実施	未着手	未着手	未着手	未着手	未着手						
駐車場の排水不良の解消	展望期	計画											
		実施	未着手	実施中	実施中	実施中	実施中						
緊急情報を文字で提供するためのモニターなどの設置	後期	計画											
		実施	実施中	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了
受付や窓口における耳マーク等の掲示	前期	計画											
		実施	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了
授乳室におけるお湯の入手方法の掲示	展望期	計画											
		実施	未着手	未着手	未着手	未着手	未着手						

図2 中央図書館・郷土博物館 一部抜粋

(3)事業内容の整理

基本構想 31 ページにおいて、「前期」・「後期」・「展望期」・「継続」・「順次」・「検討中」の実施時期（基本構想で定めた期間）を設けており、基本構想 34 ページから 92 ページまでにおいて、各事業の特定事業計画を定めています。

事業内容の件数を実施時期ごとに整理したものが表 2 となります。

表 2 実施時期（基本構想で定めた期間）ごとの事業内容数

前期 【R3～7年度】	後期 【R8～12年度】	展望期 【R13年度～】	継続	順次	検討中	合計
128	109	249	219	12	10	727

※「検討中」の事業内容については、『後期計画』の実施に伴い、実施時期を定めました。

なお、事業内容の中には、図3のように実施時期（基本構想で定めた期間）が「前期・後期」や「後期・展望期」と期間がまたがって設定されている事業もあります。

「前期・後期」と設定されている場合は前期に1件、後期に1件と別々に計上しています。「後期・展望期」でも同様の方法で計上をしています。

事業内容	基本構想で定めた期間
セミフラット構造を基本とした横断勾配が小さい歩道の整備	前期 後期

図3 市道第 7052 号線特定事業計画 一部抜粋(P.53・54)

2 特定事業計画の進捗状況

令和7年度末時点の特定事業の進捗状況について、「全体事業着手率」と「前期事業着手率」を用いて整理しました。基本構想の計画期間は令和3年度から令和12年度まで(前期が令和3年度から令和7年度まで、後期が令和8年度から令和12年度まで)となっていますので、前期・後期事業ともに着手率100%を目標に、引き続き進捗管理をしていきます。

- ①「全体事業着手率」とは、基本構想に位置づけた全事業内容のうち、事業実施状況が【完了】【継続】【実施中】の事業内容の割合を示すものです。
- ②「前期事業着手率」とは、基本構想で定めた期間を【前期】【継続】【順次】に位置づけた事業内容のうち、事業実施状況が【完了】【継続】【実施中】の事業内容の割合を示すものです。

表3 令和3年度からの着手率の推移

年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
全体事業着手率	38.9%	41.4%	45.0%	48.8%	54.6%
前期事業着手率	74.4%	78.3%	84.7%	90.5%	92.5%

令和7年度末時点での前期事業着手率は92.5%となっており、令和6年度末時点での着手率90.5%から2.0%の進捗が確認できました。

(1) 事業種別着手率

表4 事業種別着手率

特定事業	全体						前期*1						前倒し着手数*3		
	事業数	着手済*2			未着手	着手率	事業数	着手済			未着手	着手率	完了	実施中	計
		完了	継続	実施中				完了	継続	実施中					
公共交通特定事業	41	7	17	2	15	63.4%	23	4	17	2	0	100%	3	0	3
道路特定事業	433	36	124	69	204	52.9%	198	23	124	36	15	92.4%	13	33	46
交通安全特定事業	13	0	3	10	0	100%	13	0	3	10	0	100%	0	0	0
建築物特定事業	219	40	73	8	98	55.3%	117	27	73	5	12	89.7%	13	3	16
都市公園特定事業	14	1	0	0	13	7.1%	1	1	0	0	0	100%	0	0	0
教育啓発特定事業	7	0	7	0	0	100%	7	0	7	0	0	100%	0	0	0
合計	727	84	224	89	330	54.6%	359	55	224	53	27	92.5%	29	36	65

*1 前期事業数は、実施時期が「前期」、「継続」、「順次」が該当します。

*2 「全体」の着手件数には、後期以降を実施時期としていた事業の前倒し着手を含みます。

*3 「全体」の着手件数から「前期」分の着手件数の差分が前倒し着手数となりますが、実施時期が「継続」の事業は、計画期間中の全時期を通じて実施されるものであり、差分は生じません。

道路特定事業の市道、駅前交通広場や建築物特定事業の公共・公益施設、商業施設については、予定している実施時期の関係から、前期での未着手が見受けられるが概ね計画通り進んでいる。

(2)施設分類別着手率

表5 施設分類別着手率

特定事業	施設分類	全体						前期*1						前倒し着手数*3		
		事業数	着手済*2			未着手	着手率	事業数	着手済			未着手	着手率	完了	実施中	計
			完了	継続	実施中				完了	継続	実施中					
公共交通特定事業	旅客施設	29	5	9	0	15	48.3%	11	2	9	0	0	100%	3	0	3
	バス	10	2	7	1	0	100%	10	2	7	1	0	100%	0	0	0
	タクシー	2	0	1	1	0	100%	2	0	1	1	0	100%	0	0	0
道路特定事業	国道	13	3	4	0	6	53.8%	6	2	4	0	0	100%	1	0	1
	県道	28	1	9	2	16	42.9%	11	0	9	1	1	90.9%	1	1	2
	市道	351	21	103	53	174	50.4%	152	12	103	25	12	92.1%	9	28	37
	駅前交通広場	41	11	8	14	8	80%	29	9	8	10	2	93.1%	2	4	6
交通安全特定事業	－	13	0	3	10	0	100%	13	0	3	10	0	100%	0	0	0
建築物特定事業	公共・公益施設	136	29	37	6	64	52.9%	68	19	37	4	8	88.2%	10	2	12
	保健・福祉施設	28	3	12	0	13	53.6%	15	3	12	0	0	100%	0	0	0
	医療施設	15	2	4	2	7	53.3%	7	2	4	1	0	100%	0	1	1
	商業施設	40	6	20	0	14	65%	27	3	20	0	4	85.2%	3	0	3
都市公園特定事業	公園・緑地	14	1	0	0	13	7.1%	1	1	0	0	0	100%	0	0	0
教育啓発特定事業	－	7	0	7	0	0	100%	7	0	7	0	0	100%	0	0	0
合計		727	84	224	89	330	54.6%	359	55	224	53	27	92.5%	29	36	65

*1 前期事業数は、実施時期が「前期」、「継続」、「順次」が該当します。

*2 「全体」の着手件数には、後期以降を実施時期としていた事業の前倒し着手を含みます。

*3 「全体」の着手件数から「前期」分の着手件数の差分が前倒し着手数となりますが、実施時期が「継続」の事業は、計画期間中の全時期を通じて実施されるものであり、差分は生じません。

(3)事業項目別着手率

表6 事業項目別着手率

特定事業	事業項目	全体						前期*1						前倒し着手数*3		
		事業数	着手済*2			未着手	着手率	事業数	着手済			未着手	着手率	完了	実施中	計
			完了	継続	実施中				完了	継続	実施中					
公共交通特定事業	施設整備(ホーム・改札口等)	17	5	1	2	0	47.1%	5	2	1	2	9	100%	3	0	3
	案内設備	11	2	3	0	0	45.5%	5	2	3	0	6	100%	0	0	0
	人的対応・心のバリアフリー	13	0	13	0	0	100%	13	0	13	0	0	100%	0	0	0
道路特定事業	施設整備(歩道・バス停留所等)	298	33	0	68	14	33.9%	69	20	0	35	197	79.7%	13	33	46
	案内設備	9	1	0	1	1	22%	3	1	0	1	7	66.7%	0	0	0
	安全対策・維持管理	121	2	119	0	0	100%	121	2	119	0	0	100%	0	0	0
	教育啓発・心のバリアフリー	5	0	5	0	0	100%	5	0	5	0	0	100%	0	0	0
交通安全特定事業	横断歩道・信号機	7	0	0	7	0	100%	7	0	0	7	0	100%	0	0	0
	安全対策・維持管理	4	0	1	3	0	100%	4	0	1	3	0	100%	0	0	0
	教育啓発・心のバリアフリー	2	0	2	0	0	100%	2	0	2	0	0	100%	0	0	0
建築物特定事業	施設整備(通路・トイレ等)	112	31	12	4	7	42.0%	42	21	12	2	65	83.3%	10	2	12
	駐車場	16	1	1	1	3	18.8%	5	1	1	0	13	40.0%	0	1	1
	案内設備	33	8	2	3	2	39.4%	12	5	2	3	20	83.3%	3	0	3
	人的対応・心のバリアフリー	58	0	58	0	0	100%	58	0	58	0	0	100%	0	0	0
都市公園特定事業	施設整備(園路・トイレ等)	11	1	0	0	0	9.1%	1	1	0	0	10	100%	0	0	0
	案内設備	3	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	3	-	0	0	0
教育啓発特定事業	障がい理解の周知・啓発	4	0	4	0	0	100%	4	0	4	0	0	100%	0	0	0
	学校教育活動での教育啓発	1	0	1	0	0	100%	1	0	1	0	0	100%	0	0	0
	体験・学習による教育啓発の機会の創出	2	0	2	0	0	100%	2	0	2	0	0	100%	0	0	0
合計		727	84	224	89	27	54.6%	359	55	224	53	330	92.5%	29	36	65

*1 前期事業数は、実施時期が「前期」、「継続」、「順次」が該当します。

*2 「全体」の着手件数には、後期以降を実施時期としていた事業の前倒し着手を含みます。

*3 「全体」の着手件数から「前期」分の着手件数の差分が前倒し着手数となりますが、実施時期が「継続」の事業は、計画期間中の全時期を通じて実施されるものであり、差分は生じません。

表4、表5、表6の前期事業着手率をグラフにしたのが次の図となります。

※グラフの左側が令和6年度末まで、右側が令和7年度末までの進捗率を表しています。

表4 事業種別着手率(前期事業着手率)

(単位:%)

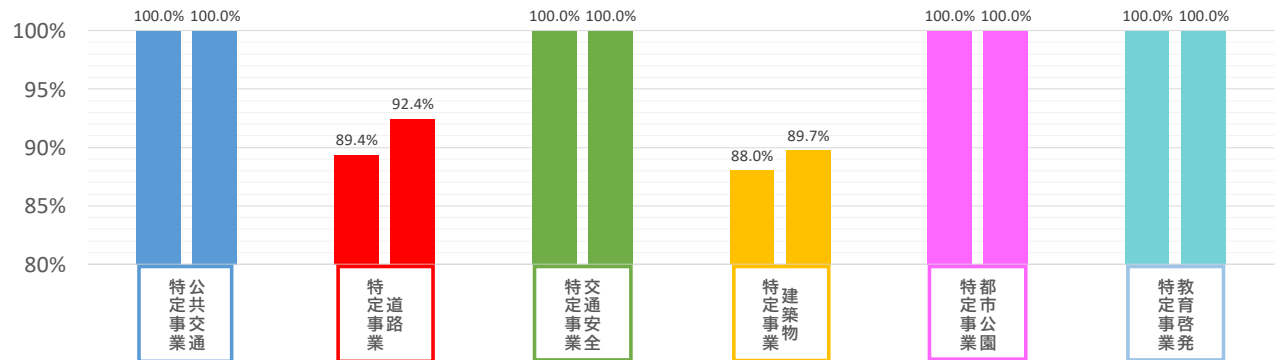


表5 施設分類着手率(前期事業着手率)

(単位:%)

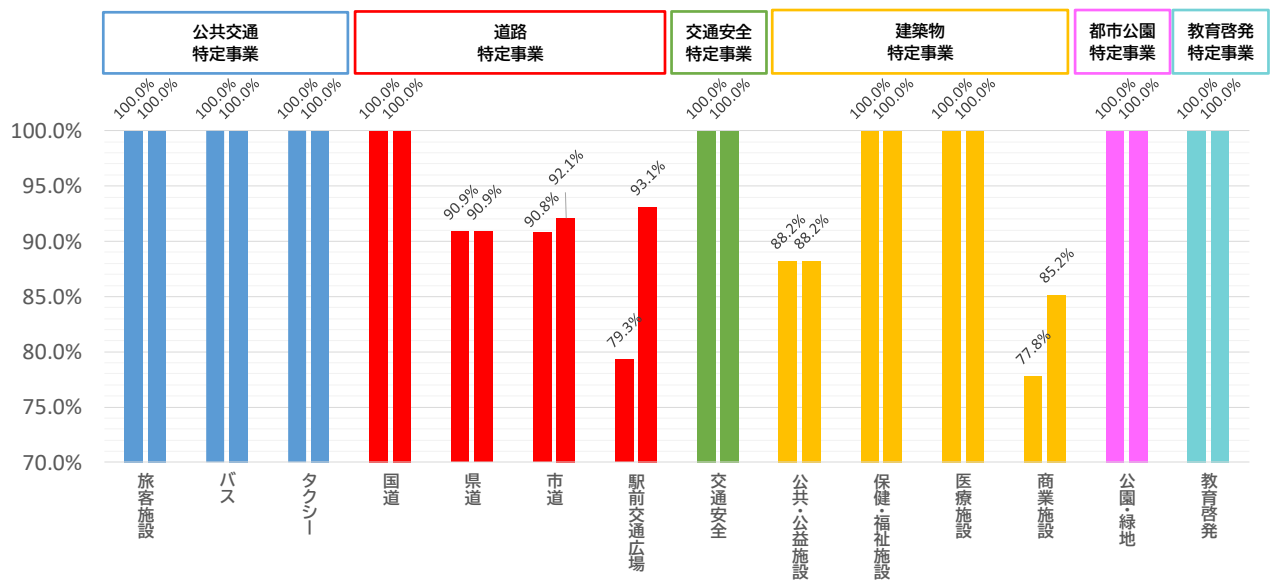


表6 事業分類別着手率(前期事業着手率)

(単位:%)

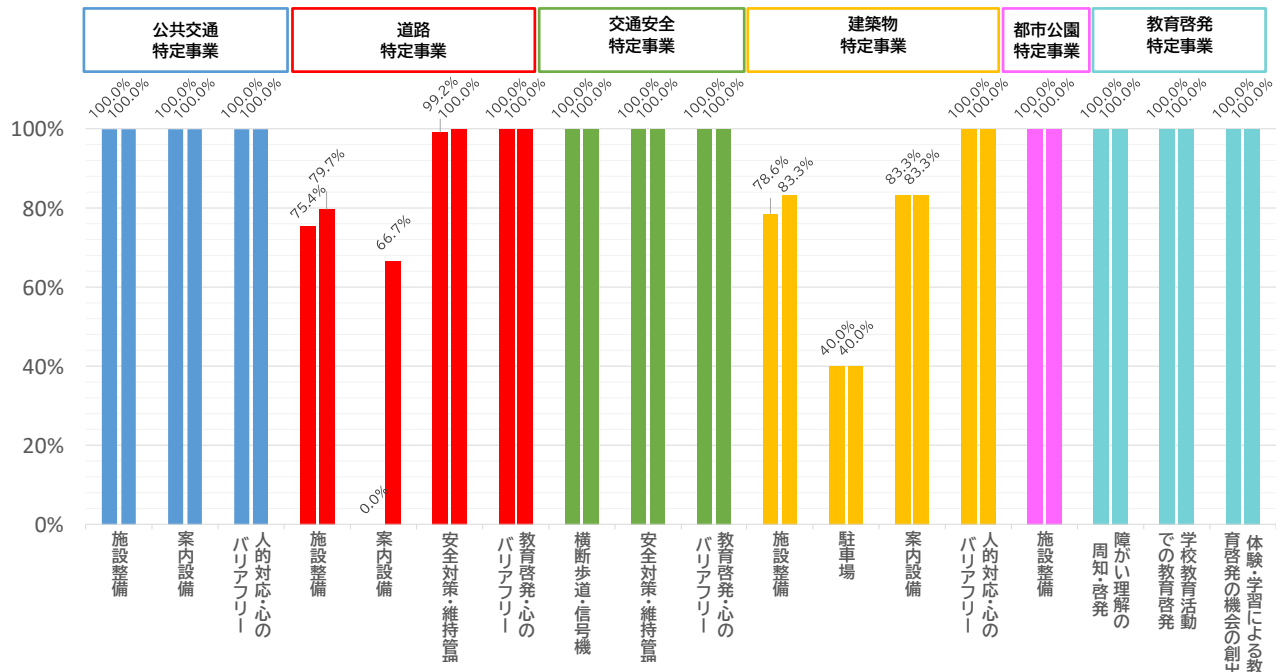


図4 表4、表5、表6の前期事業着手率を表したグラフ

3 主な完了事業(令和7年度)

特定事業	事業主体・事業内容
道路 特定事業	① 路線番号 41 国道 17 号 事業主体:国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所 事業内容:車止めや誘導用ブロックを整備(基本構想 39-40 ページ)  戸田市役所入口交差点   本町一丁目  本町一丁目 1-13 番地先  川岸三丁目交差点

道路
特定事業
(続き)

② 路線番号 2 県道 79 号朝霞蕨線(都計道 3.4.16 朝霞蕨線)

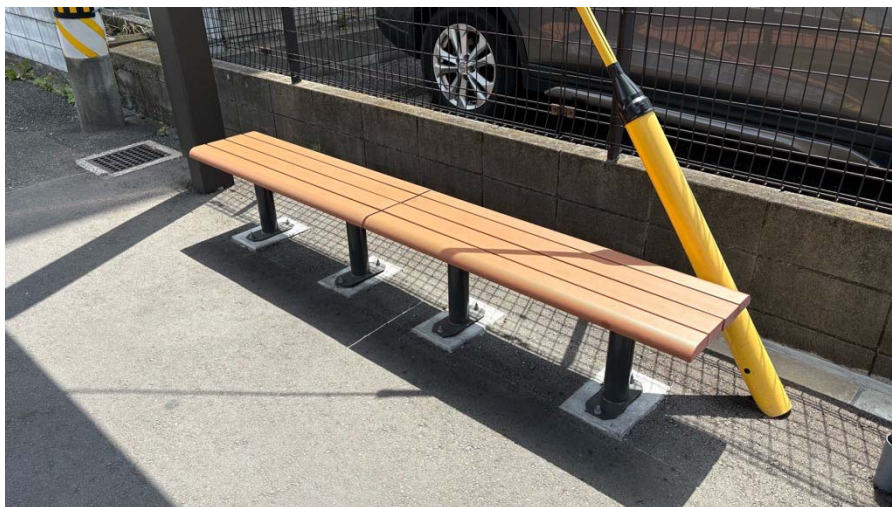
事業主体:埼玉県 さいたま県土整備事務所

事業内容:誘導用ブロックの整備 (基本構想 41 ページ)



道路
特定事業
(続き)

- ③ 路線番号 14 第 5003 号線(イオンわくわく通り)・第 7098 号線(北部橋)
事業主体:戸田市
事業内容:利用しやすいバス停留所の整備(基本構想 48-49 ページ)



バス亭へのベンチの設置

- ④ 路線番号 24 第 7052 号線(都計道 3.4.9 旭町沖内線)(西側区画)
事業主体:戸田市
事業内容:利用しやすいバス停留所の整備(基本構想 53-54 ページ)



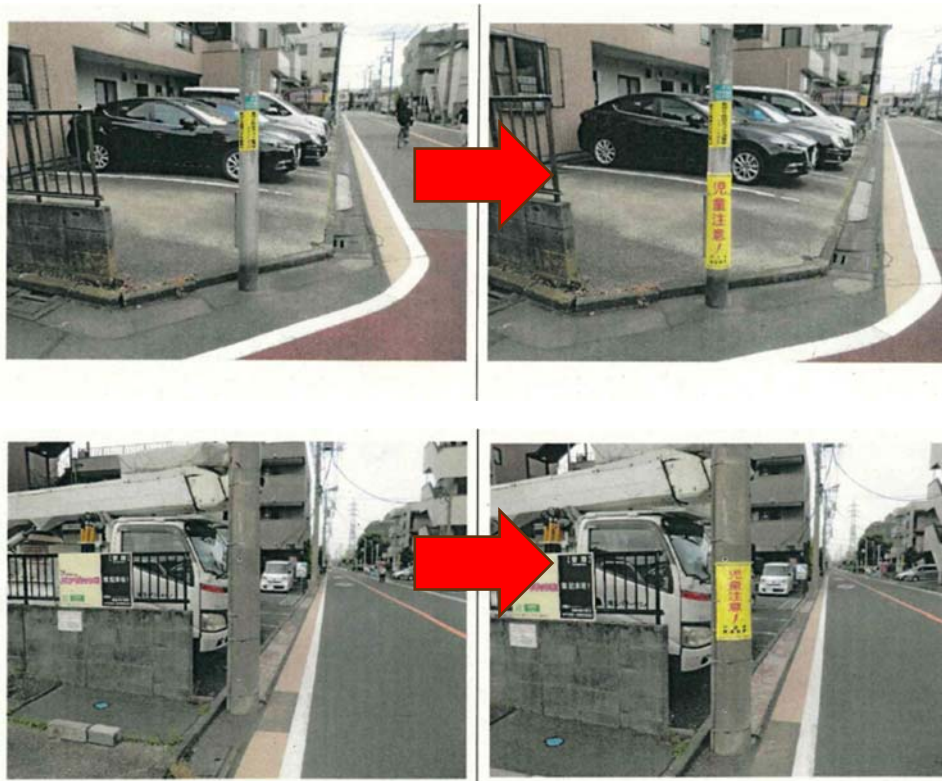
バス停へのベンチの設置

道路
特定事業
(続き)

⑤ 路線番号 33 第 2037 号線

事業主体:戸田市

事業内容:歩道のない道路における歩行者等の安全対策の実施(基本構想 58-59 ページ)



⑥ 路線番号 46 第 3056 号線(電話局通り)(都計道 3.4.12 本町下前線)

事業主体:戸田市

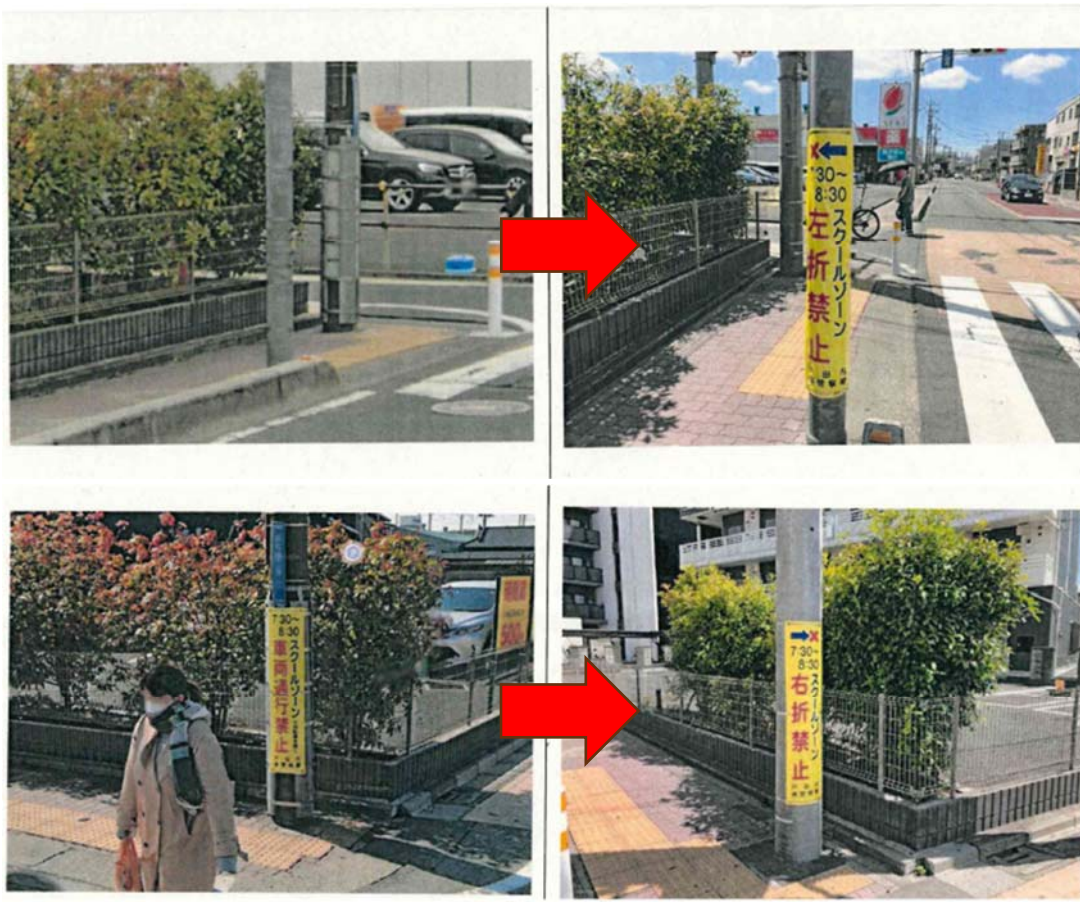
事業内容:利用しやすいバス停留所の整備(基本構想 64 ページ)



バス停へのベンチの設置

道路
特定事業
(続き)

- ⑦ 路線番号 48 第 3063 号線(都計道 3.4.21 戸田公園駅東口駅前通り 2 号線)
事業主体: 戸田市
事業内容: 歩道のない道路における歩行者等の安全対策の実施(基本構想 65 ページ)



- ⑧ 路線番号 51 第 3197 号線
事業主体: 戸田市
事業内容: 利用しやすいバス停留所の整備(基本構想 66 ページ)



バス停へのベンチ設置

道路 特定事業 (続き)	⑨ 戸田公園駅西口駅前交通広場 事業主体:戸田市 事業内容:利用されていない乗降場への誘導用ブロックの撤去(基本構想 72-73 ページ) 
建築物 特定事業	⑩ 戸田市役所(基本構想 75-76 ページ) 事業主体:戸田市 事業内容:一般トイレ(男女それぞれ)に乳幼児用設備の設置や、広めの便房を設けるなどの機能分散の検討  東側トイレ 5階 多目的トイレ 事業内容:各敷地入り口から1階を経由して2階へ向かうバリアフリールートをわかりやすく案内  西側入口付近 1階 エレベーター前 南側入口付近

建築物
特定事業
(続き)

⑪ 文化会館(基本構想 82 ページ)

事業主体:戸田市

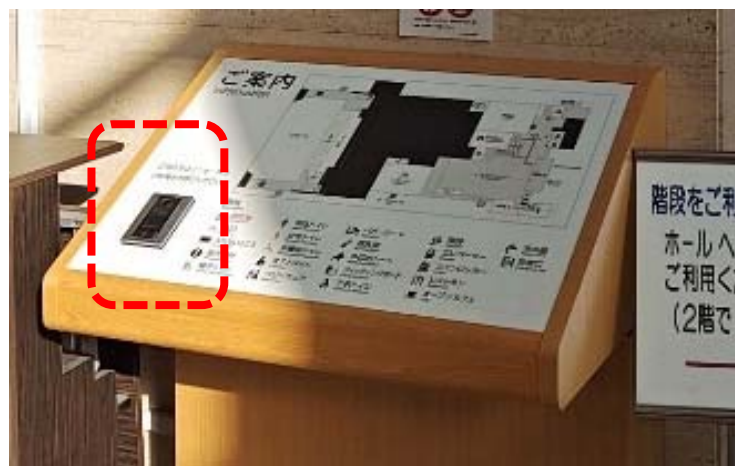
事業内容:文字による案内など、授乳室のわかりやすい案内表示の掲示



介助犬・赤ちゃんの駅マーク



授乳室



1 階 インターホン



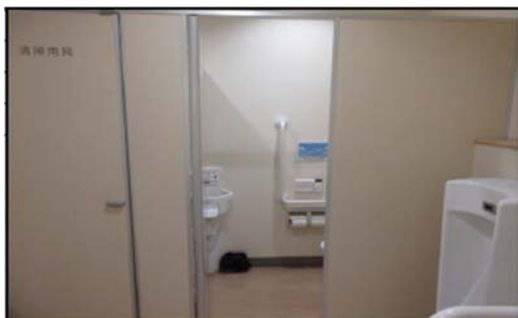
エレベーター案内

建築物
特定事業
(続き)

⑫ 児童センターこどもの国(基本構想 82-83 ページ)

事業主体:戸田市

事業内容:着替え台の設置



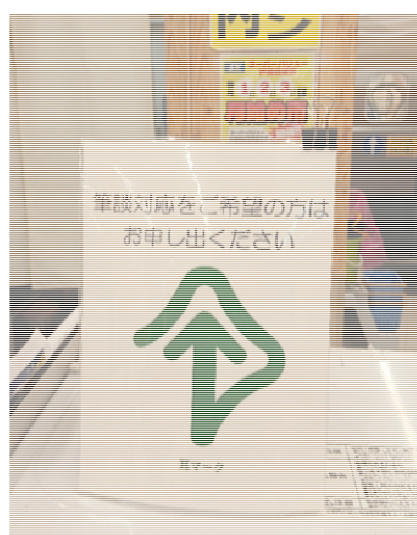
2階男子トイレ

2階女子トイレ

⑬ スーパーバリュー戸田店

事業主体:株式会社スーパーバリュー

事業内容:受付や窓口における筆談用具の設置と耳マーク等の掲示



建築物
特定事業
(続き)

⑭ ビーンズ戸田公園(基本構想 89-90 ページ)

事業主体:株式会社ジェイアール東日本都市開発戸田公園ショッピングセンター営業所

事業内容:男性でも安心して利用できるよう配慮された授乳室の設置

●授乳室の扉位置変更

以前は女性用トイレ側に扉が位置していた為、男性では授乳室が利用しづらい状態であった。

授乳室の場所を移すことは難しい為、扉の位置を変更し、入りやすい構造に変更を行った。



以前の扉位置



まっ直ぐの導線